

〔6月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

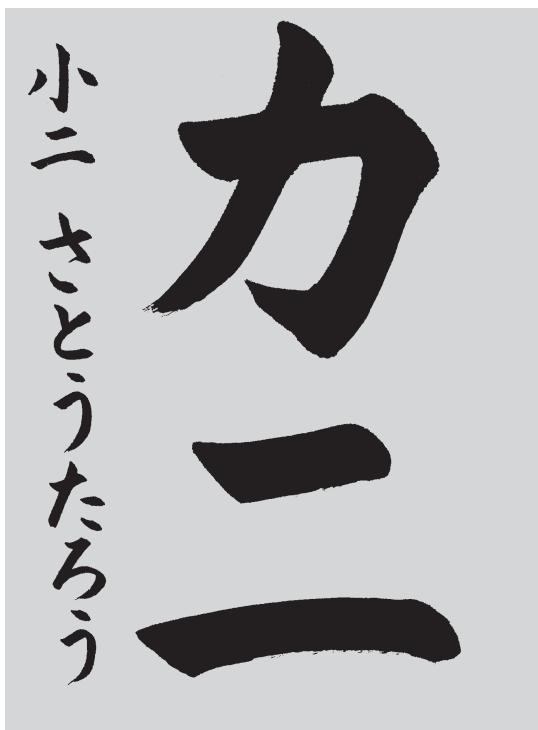


千葉蒼玄先生

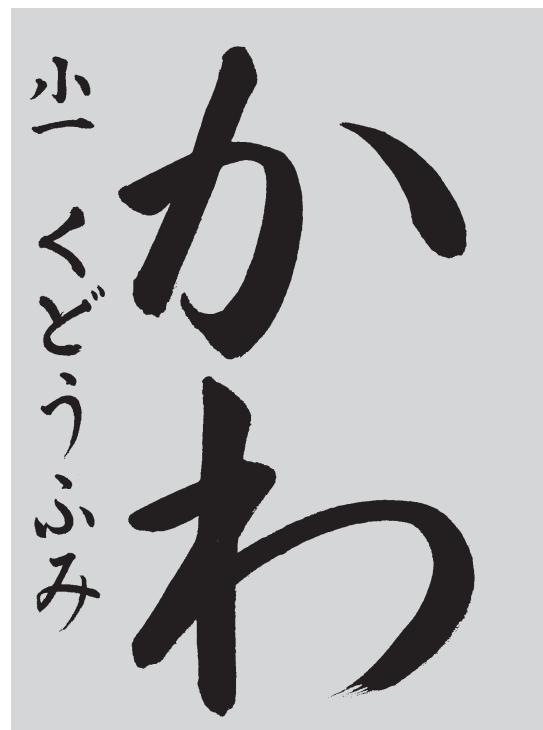
幼・小学1年参考手本



柳橋香仙先生



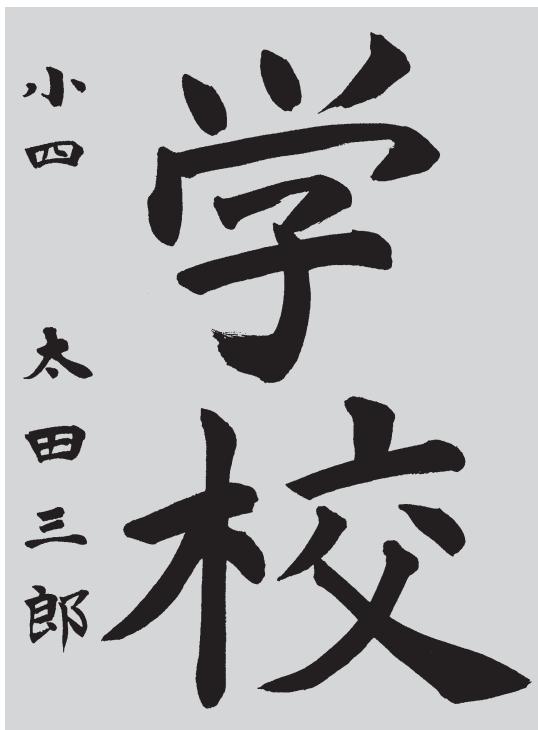
佐藤菜扇先生



弓削光峰先生

〔6月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学4年参考手本



辻元大雲先生

小学3年参考手本



橋本玉扇先生



最首翠風先生



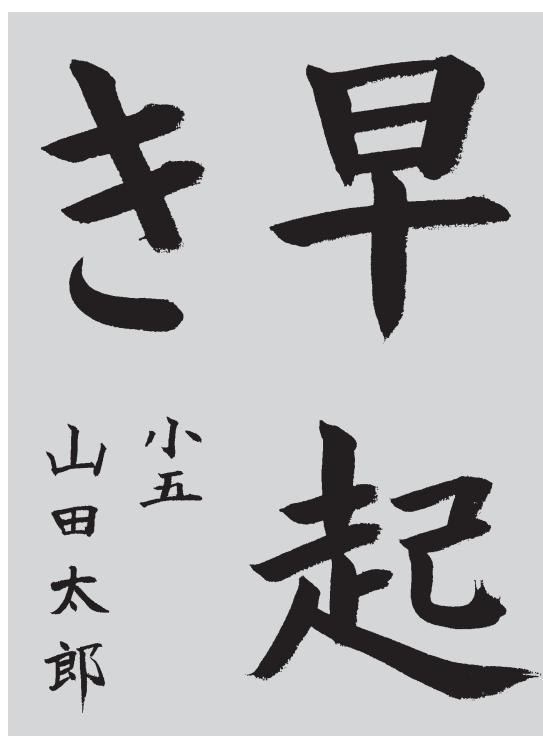
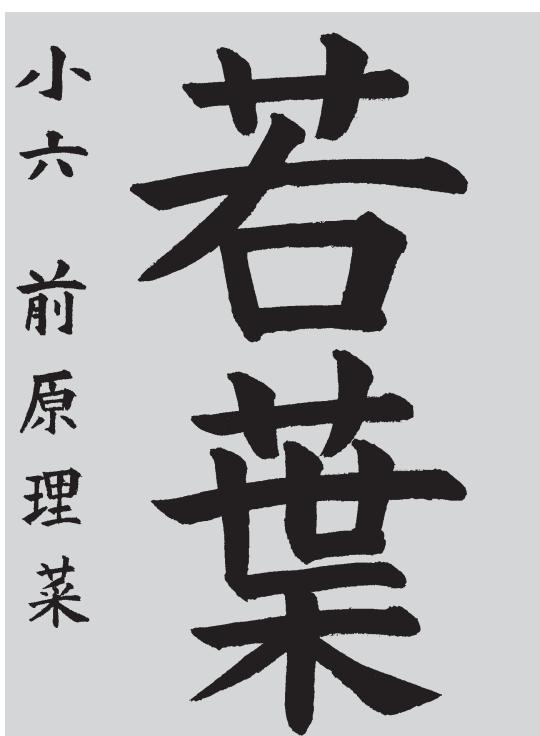
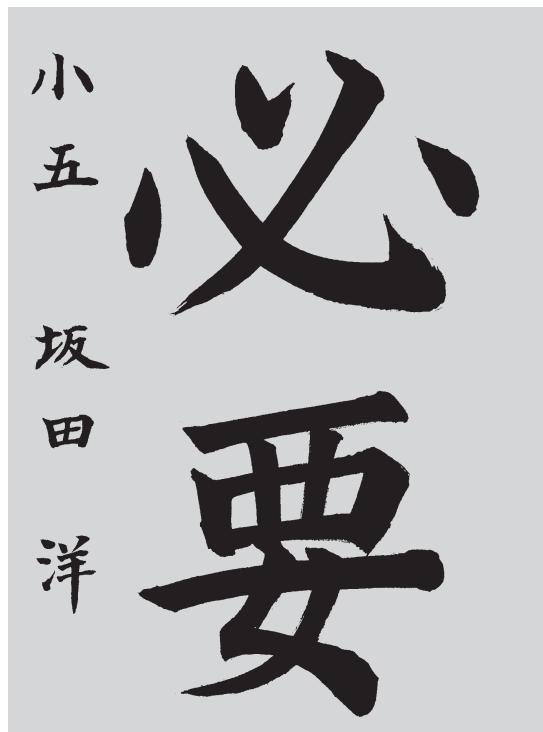
大野祥雲先生

〔6月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学6年参考手本

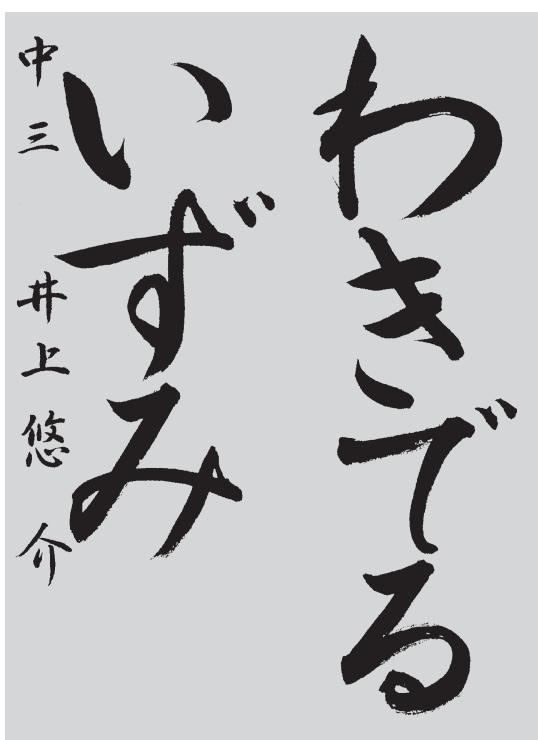
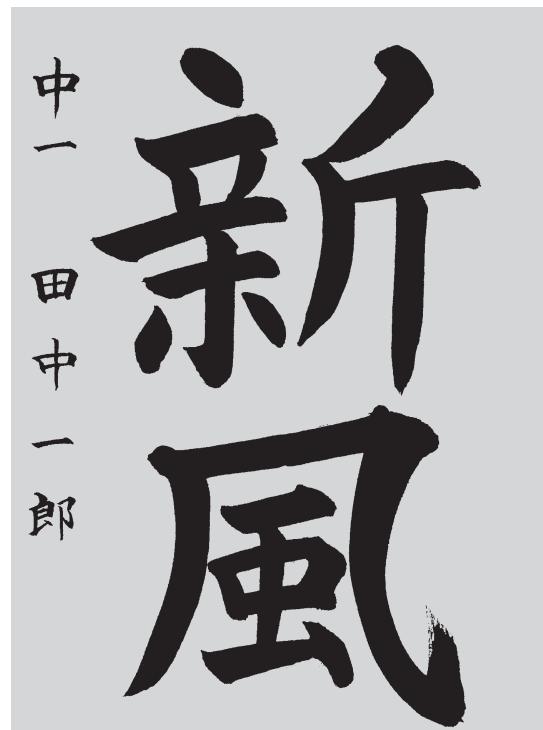
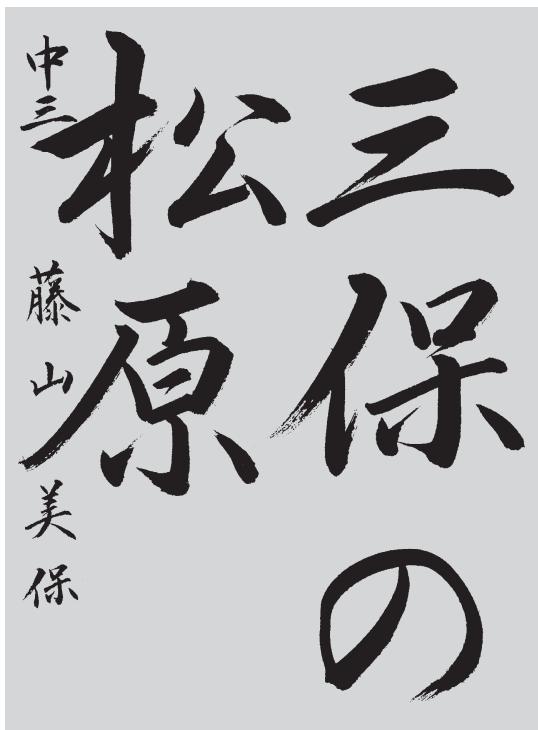


小学5年参考手本



〔6月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



# 硬筆参考手本

解説 辻元大雲先生

## 〔6月10日締切課題〕

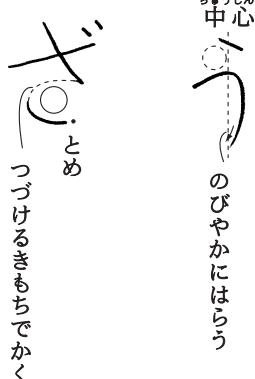
幼・小 学 1 年



（用紙は本院指定のものか、もしくは指定の用紙をコピーして使用してください。）

※6月10日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、7月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。（毛筆も同じ）

- ◎各学年に「学習のめあて」をつけました。  
「なにをれんしゅうするか」をはつきりして一生けんめい書きましょう。
- ◎書写用具は、えんぴつ(HB又はBが望ましい)、フェルトペン、ボールペン、その他学年に応じたものを使用してよろしい。
- ◎学年は漢数字(1・2・3……)、級は算用数字(10・9・8……)、段は漢数字(1・3・四)と記入。
- ◎作品に、学年と自分の「氏」「名」を本人が書く。
- ◎幼・小一の方は学年を書かなくてもよい。
- ◎支部・支局名は、本人が書けない場合は、ゴム印でもよい。
- ◎出品券は清書の右下にはってください。毛筆、硬筆の貼り間違いにご注意ください。



〔6月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学3年

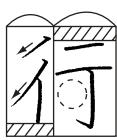
小学2年

支部名	の	行	列	を	見	ま	し	た	。
段・級									
学年									
三									
名前	今村	行	列	を	庭	の	す	み	で
今村和季	の	行	列	を	庭	の	す	み	で
	行	列	を	見	の	す	み	で	、
	列	を	見	ま	す	み	で	、	あり
				ま	み	で	、		。
				し	で	、			
				た	す				

支部名	と	て	も	き	れ	い	で	す	。
段・級									
学年									
二									
名前	三本	は	る	の					
三本はるの	三	本	は	る	の				
	三	本	は	る	の				
	本	は	る	の					
	は	る	の						
	る	の							



「へん」が大きい  
「行」も「列」も  
「へん」と「つくり」のつり  
あいに気をつけましょう。



「つくり」が大きい



注意  
(ひつじゅ)

『ありの行列』  
とくに「庭」の字形を正しく書きましょう。  
画の長さを「はらい」の方向に  
「ひつじゅん」にちゅううい

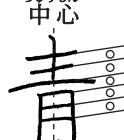
廣 広 庭 庭 庭



ひつじゅんにちゅううい



中心  
宍(あなかんむり) + 土  
長く  
とめ



中心  
とめ

『青空』  
「空」の字形をたやすく書きましょう。

〔6月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学5年

小学4年

支部名	て	る	友	に	こ	わ
段・級	発	と	達	う	ん	か
学年	言	、	は	つ	だ	葉
五	し	元	、	つ	日	の
名前	ま	気	授	て	光	間
森	し	に	業	い	が	から
	た	手	が	ま	、	差
	。	を	始	ま	庭	し
		舉	ま		の	
		げ			池	

支部名	に	う	友	に	こ	わ
段・級	う	つ	達	う	ん	か
学年	つ	つ	は	つ	だ	葉
四			、	つ	日	の
名前			授	て	光	間
坂	坂	上	業	い	が	から
上	上	春	が	ま	、	差
春	春	菜	始	ま	庭	し
菜	菜		ま		の	
					池	

中心  
拳  
少しそる



入る角度に注意  
(筆順)

中心  
授  
一 ナオダ授 捜授授

『友達』  
筆順にしたがって正しく整えて書きましょう。

中心  
差  
シユナ差 美差 差

(筆順)

中心  
間  
マジン 間 間 間

(筆順)

中心  
葉  
ササギ葉 葉葉葉葉

(筆順)  
たてと横の分間をととのえて

『日光』  
筆順に気をつけて、字形を整えましょう。

〔6月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

中 学 生

宮沢賢治が追い求めた理想。  
それは、人間がみんな人間らしい  
生き方ができる社会だ。

# 社會理想人間



〈簡単な行書〉

『宮沢賢治』  
漢字を少し大きく書いてまとめましょう。

小学六年



漢字はひらがなより少し大きめに書きましょ  
う。

『裁判所』  
漢字はひ  
う。

「ヒ」と「田」の組み立てに

卷之三

、「はらい」の方向に注意

# 筆順を学ぼう ⑩

[6月10日締切課題]

中学生(行書)

5年	4年
要 い・る ニ 西 西 要 要	必 ヒツ かなら・ず ソ 义 必 必
校 コウ 一 十 木 杜 杜 桜 校	学 ガク まな・ぶ ハ ツ ツ 学 学 学
中年	6年
宣 セン 宍 宍 宣 宣	權 ゴケン 木 杜 桜 桜 桜 権
葉 ヨウ サ 兰 苞 苞 苞 葉	若 ジャク ニヤク も・わか・い サ サ 芗 若

支部名	生き方ができる社会だ。
段・級	
学年	
中三	
名前	田中一太

中学生の硬筆、三ヶ月に一回、行書の参考手本を掲載します。  
 名前も行書で、統一感を意識してみましょう。  
 中学生は楷書・行書の両方にチャレンジしてみましょう。

# 行書を学ぼう

(202)

(中学生の課題より、辻元大雲先生書)

行書と教科書体楷書の「ちがいを見つけましょう」



# ひらがなの字源

(202)

書写教育  
全国大学書写書道教育学会編より転載

み	す	い	る	で	き	わ	源字	字形
美	寸	以	留	天	幾	和	ミ	み

\* 源字については、異字体から変遷したものに \*印を付して()にその字体を記した。  
\* 字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

## ◇ 登 錄 用 紙 ◇

団体番号		支部名		先生名	
------	--	-----	--	-----	--

氏名を楷書で記入してください。

○ある来賓の方が、今小出監督は6年後の東京オリンピックで、もう一度メダリストをという「夢の実現」のため、大好きなお酒を断た毎日選手と共に頑張っているエピソードも伺いました。あつという間の一時間半でした。

○中学生の硬筆『行書』の参考手本を掲載しました。小学生は楷書ですが中学生は楷書と行書のどちらも練習してください。技術の幅が広がります。

(鄭街)

○先日、マラソンの高橋尚子選手や有森裕子選手、多くのメダリストを育てた小出義監督の講演会に進行役で参加しました。演題は、「夢の実現」その中の金メダルを目指す選手に、「あなたと世界記録との差は、12分、42で割る」と1km当たり17秒速く走れば良い。そのための練習をきっちりやればメダルは取れる。」自分から具体的に何をどうしたら良いのか。その間の目標を明確に設置して、その差はこれだけだ。の努力は並大抵では無いですが、とても明快で

編集余錄

漢字に親しもう

必

訓音  
かな ヒツ

9

筆順

卷之三

ひつじ  
こめる

ゆんに注意

**木必** (たのり) 木を立てる。木を立てて、ぐわらしするため、両がわからしめるつけて動けないことから、「そうならざるをえない」という意味となつた。

①まちがいなくそうなる。——必死・必定  
必然・必至  
②ぜひそうするべきだ。——必讀・必修  
必携・必需

一  
か  
し  
か

○この方法で続ければ失敗は必然だ。

○必死で復旧作業を続け

○明日必ずうかがいます。

○ビル建設には多くの人手が必要だ。

参考

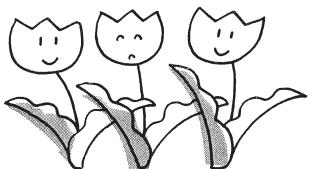
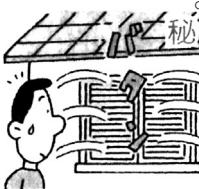
▽信賞必罰——功のある者にもの

罪ある者は必ず罰すること

▽筆順に注意しよう。

参考

必のついた字は「しなる」  
いう意味に関係がある  
（ひとりとしめて外から見え  
なくする）。泌（しめつけたすき  
まから水分が出る）。密（ぴつた  
りしまっている）。



六月号五年生の毛筆課題「必要」の「必」にスポットを当てて「必」の成り立ちから使い方、「必」のついた仲間の漢字、更にはまちがえやすい筆順まで、しっかりと学ぼう。